

# Install FAX Service

ES-89Light — 配線する信号は ① 表示です。

平成13年 9月12日 作成  
平成19年 9月 1日 更新

BOX No.100306

## 車両情報

トヨタ クラウン・エステート (ワゴン) ・マジェスタ

平成13年8月～

① マイルドハイブリッド車は除く

S17#系

1 / 3 ページ ES-89Light

Type N.L.

Opt.

イモビ装着車：オプション (EP052)  
多重通信用ドアロックリレー (EP074)

### ① 注意事項 (エンジンイモビライザー装着車のみ)

- エンジンイモビライザーシステムが標準装着されている車種があります。(一部グレードは、メーカーオプションです)
- ①セダンのロイヤルシリーズは、ロイヤルエクストラグレード以外の全車。
- ②セダンのアスリートシリーズは、4WD以外の全車。
- ③エステート (ワゴン) は、2000ccと4WD以外の全車。
- ④マジェスタは、全車標準装着。
- エンジンスターターは、イモビライザー対応モデル (受信機に4極コネクタが付いているモデル) のみ取り付けできます。
- 取付けの際は、T-6イモビ対応ユニット (EP084) を使用します。
- 詳細は、イモビ対応ユニットの取付説明書を参照してください。
- また、キー検出配線のため、オプションリレー (EP052) を使用します。配線方法は、右下に記載してあります。(キー検出配線を行わないと、エンジンスターターにより始動した際に、車両側のオートアラームが作動してホーンが鳴ります。)

### A/T車設定が必要な行のみのみ

(A/T車設定作業について)  
配線・受信機取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ①車両のキースイッチをONにする。
- ②リモコンでSTOPを押す。
- ③車両のA/TシフトレバーをRレンジに動かし、受信機のアラーム音が変わった後 (約3秒後) Pレンジに戻す。
- ④車両のキースイッチをOFFにしてキーを抜く。
- ⑤設定完了。

※設定作業をしないと、エンジンスターターでエンジンがかかりません。

### 配線内容(受信機CN2線色) 車両配線色

止めネジ等  
① ナット ② ビス ③ 隠れビス

① 機能付き機種のみ配線

キーシリンダ上側の  
黒色イモビアンブユニット上側  
5P白色カブラ

**T-6対応ユニット**  
5Pコネクタを割込接続

キーシリンダ直付け

**専用ハーネス**  
T118L  
VT118L ④

- ① 注意事項 (電動パドルブレーキ付き車)  
※ドアタイマー機能は使用できません。  
(エンジンスターターでアイドリング中にキーを差し込んでも、電動チルトステアリングが動かないため)  
送信機でSTOPを押してエンジンを止めてから、車両にキーを差し込んで下さい。

- ① L端子の配線、及びターボ車でアフターアイドリングを使用する場合の注意事項 (モードの設定) とオートアラーム付き車についての注意事項は2/3ページを参照してください。  
ドアロック/アンロックの配線については、3/3ページを参照してください。

- ① キーシリンダカバーを外した中に隠れネジ

- ① 足元上のカバーを先に外す (ネジ2本)

サイドステップを外した中の配線束内

**オートライト(白)**  
赤/緑 ④

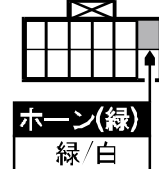
- ① 機能付き車のみ配線 (3/3ページの特有の注意事項④を確認)

- ① サイドブレーキ解除レバー部分にねじ

Pブレーキペダルの  
1P白色カブラ

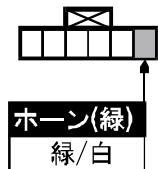
**Pブレーキ(橙)**  
黄/黒

① マジェスタのレーザー  
クルーズコントロール  
装着車のみ  
コラムカバー内  
12P黒色カブラ



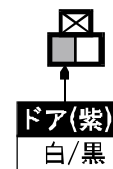
**ホーン(緑)**  
緑/白

① 左記以外の全車  
コラムカバー内  
6P黒色カブラ



**ホーン(緑)**  
緑/白

キー照明  
2P白色カブラ



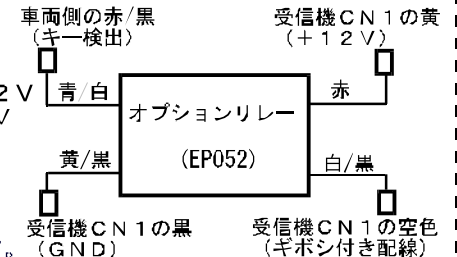
**ドア(紫)**  
白/黒

キーシリンダの下  
4P白色カブラ



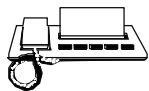
**キー検出(青/白)**  
赤/黒

- ① キー検出の配線方法 (イモビライザー装着車のみ)



① オプションリレーが必要です。

① この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。



# Install FAX Service

ES-89Light — 配線する信号は **L** 表示です。

平成13年 9月12日 作成  
平成19年 9月 1日 更新

BOX No.100306

車両情報

トヨタ クラウン・エステート (ワゴン) ・マジェスタ  
平成13年8月～ **!** マイルドハイブリッド車は除く

S17#系

2 / 3 ページ

ES-89Light

Type N.L.

Opt.

イモビ装着車：オプション (EP052)  
多重通信用ドアロックリレー (EP074)

## ! 注意事項 (ES-89ProLightのみ)

ターボ車でアフターアイドル機能を使用する場合は、必ず以下の設定手順で、モードの変更を行ってください。

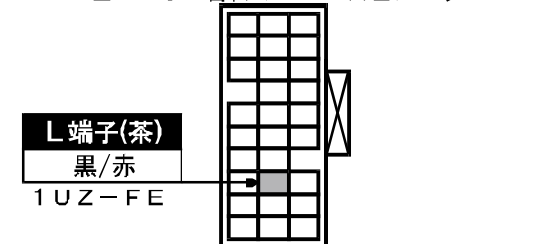
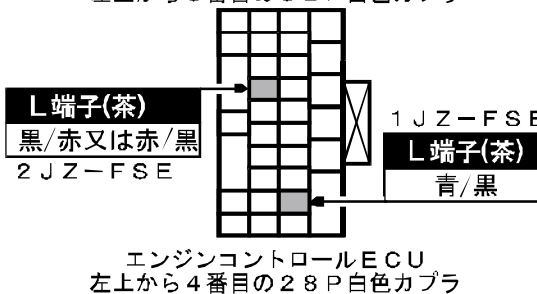
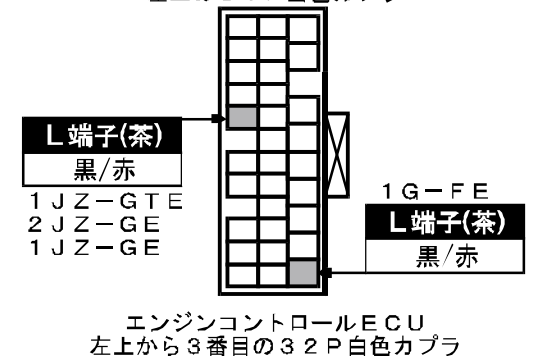
- ① 車両のキースイッチをONする。
- ② リモコンでSTARTとSTOPボタンを同時に押す。(操作音：ビビビッ)
- ③ リモコンでSTOPボタンを押す。(操作音：ビッ)
- ④ リモコンでSTARTボタンを押す。(操作音：ビビッ)
- ⑤ リレーユニットがらビビー音が出て、リモコン液晶の右下が点滅すれば設定完了。
- ⑥ 車両のキースイッチをOFFして抜く。

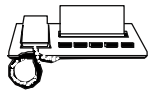
※上記の設定 (アフターアイドルモードの変更) を行わないと、アフターアイドル機能を使用時、走行後キーをOFFする際に、車両のセルモータに飛び込みが起きる場合があります。…キーシリンダ内の1GON~ACC間で、STと1Gがショートする車両があるため。

## ! オートアラームについての注意事項…Lightシリーズのみ

- ・車両に装着されているオートアラーム (盗難発生警報装置) は、年式によりエンジンスターターでのロック/アンロック操作では、セット/解除されない場合があります。…基本的には、エンジンスターターのセキュリティ機能を使用してください。
- ・車両のオートアラームを使用する場合のみ、必ず純正キーレスエントリーでロック/アンロック操作を行い、セット/解除を行ってください。
- ・オートアラームとエンジンスターターのセキュリティ機能は、併用 (同時に使用) しないでください。…誤動作の恐れがあります。

- ! L端子の配線先は、エンジンルーム内 (ボンネット内) 正面から見て右側のエンジンコントロールECUです。カバー (ネジ3本) を外した中。
- ! 配線先は、エンジンによって異なります。  
エンジンコントロールECU  
左上の31P白色カプラ





# Install FAX Service

ES-89Light — 配線する信号は ① 表示です。

平成13年 9月12日 作成  
平成19年 9月 1日 更新

BOX No.100306

車両情報

トヨタ クラウン・エステート (ワゴン) ・マジェスタ  
平成13年8月～ ① マイルドハイブリッド車は除く

S17#系

3 / 3 ページ

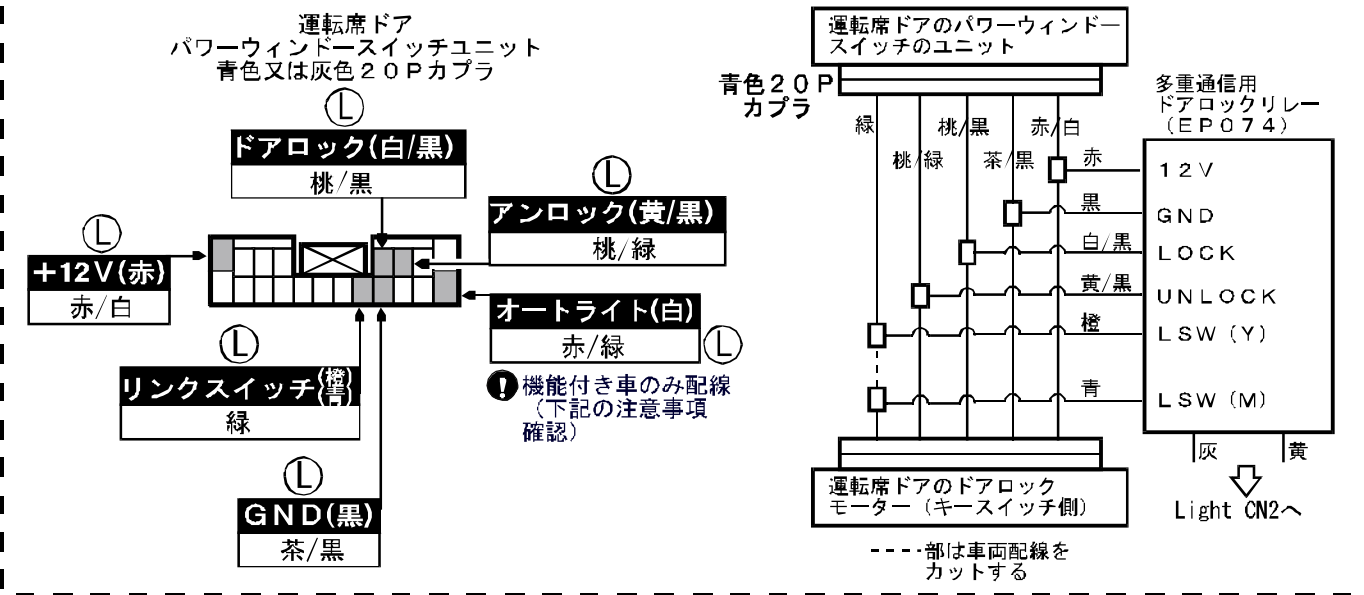
ES-89Light

Type  
Opt.

N.L.  
イモビ装着車: ボディリレー (EP052)  
多重通信用ドアロックリレー (EP074)

① ドアロック/アンロック等の配線は、運転席ドアのパワーウィンドースイッチユニットのカプラに行います。  
別売の多重通信用ドアロックリレー (EP074) が必要です。

## ① ドアロック・アンロック



### ① 特有の注意事項…使用できない機能等について

- ① オートロック機能を使用できない場合があります。…車両のキーでアンロックした時に、キー照明が点灯する車両が該当します。
- ② ①の場合、ドアタイマーは、リモコンでアンロック操作後から20秒間作動してエンジンが停止します。…ドアを開ける前からドアタイマーが作動しますが異常ではありません。
- ③ セキュリティ機能をセットしてあるとき、純正キーレスエントリーでアンロックを行うと、セキュリティが作動するので注意してください。…Lightでセキュリティ機能を使用時は、必ずLightのリモコン操作にてドアロック/アンロックをしてください。DualPicoの場合は、DualPicoのリモコン操作でセキュリティを解除してから、純正キーレスエントリーでアンロックをしてください。
- ④ ES-89ProLight (シリアルナンバーがR0007600以前の製品) 及びES-89Lightは、オートライトキャンセル機能と、セキュリティ機能の併用ができない場合があります。(エンジンスターターで始動して、リモコンのSTOP操作でエンジン停止直後から、1秒以内にキー照明が消灯しない車両。) この場合には、いずれかの機能を選択してご利用ください。

① この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

**CIRCUIT DESIGN, INC.**

# 車種別専用ハーネスについての注意事項

共通追補版

平成19年 9月 1日

ES-89ProLight IIの盗難発生警報装置に関する注意事項

## ■ES-89ProLight II (ESL24) を取り付けする場合

①初年度登録が2006年(平成18年)7月以降の車両は、必ずヒューズ(25A)付きの専用ハーネス(VAS対応品)で取り付けをしてください。



❗ 車種別取付資料では、ヒューズ付き専用ハーネス(VAS対応品)を、左記のように記載しています。

VAS対応品の専用ハーネスは、頭文字がVで始まり、(V)の表示をしてあります。

左記の場合、VT120LがVAS対応品です。

②初年度登録が2006年(平成18年)6月以前の車両に取り付けする場合、専用ハーネスはどちらを使用しても問題ありません。

## ■ES-89ProLight II (ESL24) 以外のエンジンスターターを取り付けする場合

※初年度登録年月に関係なく、専用ハーネスはどちらを使用しても問題ありません。

但し、旧型モデル(オートマチック車の認識設定を行わずに取り付けするモデル)については、旧型専用のハーネスを使用する場合がありますので、販売店にお問い合わせください。

### ES-89ProLight IIの盗難発生警報装置に関する注意事項

ES-89ProLight IIは、盗難発生警報装置付きのエンジンスターターです。

このモデルは、平成18年7月より施行された道路運送車両法、盗難発生警報装置技術基準(新保安基準)に適合しており、全国自動車用品工業会(JAAMA)の盗難発生警報装置自主基準(VAS)を取得した製品です。

平成18年7月より運用を開始した新保安基準を遵守するため、取り付け等にあたっては注意が必要です。(以下を確認してください)

①初年度登録が2006年(平成18年)7月以降の車両は、新保安基準に該当します。

❗ 該当車両への取り付けは、ヒューズ付き専用ハーネス(VAS対応品)の使用が必須となります。

②盗難発生警報装置(機能)を使用する場合、全てのドア(バックドア等も含む)開検知が必要です。

❗ 該当車両は、全ドアの開検知ができるように、車種別取付資料を参照して取り付けをしてください。車両により、ドア検出ユニット(別売)が必要になります。

③登録証(全国自動車用品工業会自主基準登録証)は、必ずお客様にお渡しく下さい。

❗ 製品に付属の登録証は、取り付けされた車両の車検実施時に、製品が盗難発生警報装置技術基準に適合したものであることを証明するためのものです。必要事項をご記入の上、必ずお客様にお渡しく下さい。

なお、登録証があっても不適切な取り付け状態が確認された場合、車検時に不合格となることがあります。